

西原小だより

学校だより
11月号

在籍児童数

11月1日現在
1年 37名
2年 36名
3年 29名
4年 38名
5年 29名
6年 36名
つばさ学級 6名
合計 211名

★6年生修学旅行

10月19・20日、6年生全員は紅葉の美しい日光へ修学旅行に行きました。3年ぶりの修学旅行は2日間素晴らしい天候に恵まれた思い出っぴいの修学旅行となりました。

ある保護者の言葉

校長 山崎 祐一

「子どもが家で遊んでばかりいて勉強しません」「子どもが家で学校の事を何も話してくれません」「子どもが私の言う事を聞いてくれません」・・・この様な相談を受ける事がよくあります。小さい頃はあれ程好きだった子が・・・低学年の頃は学校の事を何でも話してくれた子が・・・と成長とともに子どもの変化に戸惑う親御さんは多いと思います。そんな時、私たち大人は『反抗期』という言葉で自らを納得させます。また無口や口数が少ないからと我が子の『性格や特性』で自らを納得させます。果たして本当にそうなのでしょいか。

子どもの頃によく家で勉強する子、学校のでき事や自分の思いをよく話す子をもつ親御さんと今まで数多く接してきました。良好な親子関係を続ける親御さんと何度か子育ての話をじっくりした事もありました。「うちの子には今のところ反抗期はないみたいです。でもこれから来るのかしら・・・」と笑いながら話していた親御さんの表情には余裕すら感じられた事を覚えています。

反抗期を感じないと言う親御さんに共通する事があります。それはお子さんと家で会話をたくさんしている点です。また子どもの心に寄り添い、子どもの全てを受け入れて入っている点です。子どもとの会話の内容も「宿題はもうやったの?」「明日は何時に帰るの?」「どうして言った事ができないの!」という指示や確認や叱責の会話ではなく、「今、何か心配な事はある?」「お母さんも小学校の頃同じ事で悩んでいたよ・・・と子どもの心に寄り添う会話を多くしていました。ある日、我が子が学校でいじめを受けたと話した時、いじめの事実を正直に話してくれた事を一番褒めたそうです。そして一緒に解決しようとして話を合ったそうです。いじめた相手を過度に責める事もなく、感情的に話す事もなく親子で真剣に話し合ったそうです。するとお子さんの表情は安心感で穏やかになり、相手の保護者や学校と協力しながら迅速に解決できたそうです。子どもは親の心の揺れや行為行動に大きく左右される事をわかっています。人として手本となる心の持ち方や言動を自ら我が子に示した素晴らしい親御さんでした。

そして一番心に残った言葉があり

ます。それは次の様な内容でした。『私たちは子どもが自分の思い通りにならないとイライラします。そして子どもを叱ります。しかし子どもはまた失敗します。そして落ち込み悩みが深まります。よく考えると私たち親は幼い我が子に完璧を求めすぎていませんか。誰もが子ども時代の自分の不完全な姿を忘れていません。子どもが思い通りにならない原因が子どもの側にあると考えているうちは、子どもの問題は解決しないと思っています。なぜ子どもが勉強しないのか、なぜ学校の話をしないのか、なぜ言う事を聞かないのかは親である自分自身の日頃の言動や夫婦・家族関係に問題を抱える家庭の姿に原因があると思えた時、子どもの問題は必ず解決に向かっていくと思っています』

自分の子育てを振り返ると当時の我が子の姿が胸に突き刺さります。忙しさを理由に笑いや笑顔も少なく、予定の確認や指示した内容の確認ばかりで、温かな会話や雰囲気は足りなかった気がします。我が子は無口や反抗期などではなく、言いたくても言えない雰囲気は私自身が家の中で作っていたと気づきました。当時は反抗期や無口な性格だと勝手に思い込み、親として至らない部分をこまかしていた自分がありました。

★柿沼さん・藤井さんおめでとう!

図書館主催の「調べるコンクール」で6年生の柿沼大輔さんが「図書館長賞」を受賞しました。公園から地域の歴史を探究する見事な作品でした。6年生の藤井奏翔さんが「とうめいな氷の作り方」で市内科学展金賞・入間地区科学展努力賞を受賞しました。

★5年生林間学校

9月29・30日、5年生は埼玉県立神川げんきプラザにて林間学校を行いました。到着してすぐにアドベンチャー教育プログラムを体験しました。このプログラムは様々な体験を通して遭遇した課題や問題を解決しながら集団の協力性や協調性を育むために開発された教育プログラムで、シーソーや一本橋の丸太にいかに関わりながら全員が乗れるか等を皆で知恵を出し合って解決する様な優れた活動を体験しました。このプログラムを全体やグループで経験しました。男女で真剣に話し合う場面も多く見る事ができました。

夜にはキャンプファイヤーを行いました。火の神を杉村先生が担当して盛り上げてくれました。また「猛獣狩りゲーム」なども行われ、笑顔や歓声で溢れたキャンプファイヤーとなりました。1日目の行動に疲れたのか、就寝状況はとても良好でした。2日目、午前中は班ごとにウォークラリーを行いました。自然豊かな神川地区の山林の中を班で協力しながらラリーを進めていきました。様々な体験や心の交流が図れた林間学校でした。

★花火大会実行委員会

10月14日、8月に行われた花火大会の成果と課題をまとめる最後の実行委員会が校長室で開催されました。多くの皆様からの声を吸い上げ、次年度への方向性も話し合いました。

★2年生図書館見学

10月14日、2年生は大井図書館の見学に行きました。当日は雨も降っていましたが、担当者からの説明を聞いたり、施設を見学したりしながら図書館の役割や大切さを学びました。

★2年生おもちゃフェスティバル

10月7日、1年生を招待して2年生が自作の動くおもちゃを使ったフェスティバルが行われました。当日は2年生のリードでゲームを楽しみ1年生の姿を目にしました。作品のクオリティーの高さに驚かされました。

★4年生下水道教室

10月6日、4年生を対象に下水道の役割や働きや私たちの生活との係りを学ぶ学習教室が理科室で開催しました。講師は県の下水道担当の職員さんが行いました。具体的な実験等から大きな役割があるかを学びました。

★3年生認知症サポーター養成講座

10月26日、3年生対象の認知症サポーター養成講座が開かれました。認知症について理解を深め、対応の仕方の注意点を学びました。

★3年生お店見学

10月13日、コモデイーイイダ様のご厚意によりお店見学を行いました。バックヤードも見学できました。働く人の工夫や努力を学びました。

★1年生校外学習

10月4日、1年生は校外学習として東松山の子ども動物公園に行きました。当日は残暑厳しい天気でしたが、1年生たちは様々な動物を見ながら歓声を上げていました。

★2年生まち探検

10月25日、班別行動をしながら地域の様々な施設を見学するまち探検が行われました。快く見学をご承諾いただいた皆様、本当にありがとうございます。

★小中合同あいさつ運動

10月5日、大井西中学校の生徒10名程が来校して6年生と合同のあいさつ運動を行いました。朝の校門に気持ち良い子どもたちのあいさつが響き渡りました。

★就学児健康診断

10月12日、令和5年度入学予定の未就学児の健康診断が本校で行われました。44名の子どもたちがグループごとに健康診断を行いました。尚、校長から保護者対象に「子育て」の講演もありました。

★ありがとうごさいます

いきいきクラブの早川様から多数の雑巾を頂きました。また学校運営協議会委員の三谷直子様から見事な生け花を頂きました。

★11月の学校等の予定

- 1日(火) お話朝会
- 4日(金) 校内音楽会・学校運営協議会
- 5日(土) 公開音楽会
- 7日(月) 振替休業日
- 8日(火) 体育朝会・教育相談日開始
- 9日(水) 2年生校外学習・西原タイム
- 10日(木) 通学班班長会議・クラブ活動
- 11日(金) PTA登校引率・さわやか相談員来校・タブレット学習日
- 13日(日) 2年町探検・教育相談日終了
- 14日(月) ふじみ野市防災訓練
- 15日(火) 県民の日(休日)
- 16日(水) 学級指導
- 16日(水) 美化活動
- 17日(木) さわやか相談員来校
- 17日(木) 3年消防署見学・タブレット学習日
- 18日(金) 4年校外学習(三富)
- 21日(月) 読み聞かせ
- 22日(火) 児童集会
- 24日(木) ともしび号来校・さわやか相談員来校・タブレット学習日
- 25日(金) スクールカウンセラー来校
- 29日(火) お話朝会・授業参観・懇談会(3・4年)

◎彩の国教育週間

11月1日は彩の国教育の日、そして7日までを彩の国教育週間と位置付けて全県で教育への理解を深める取組を行います。特に「自然」「人」「家族」「本」「地域」との触れ合いを大切に活動の一環として本校でも音楽会を実施致します。